

食に関する先端技術の社会実装をめざして
～JST OPERA 食と先端技術共創コンソーシアム キックオフシンポジウム～



日 時：2019年12月20日（金）14:00～16:35（13:30 受付開始）

会 場：筑波大学東京キャンパス 134 講義室

主 催：JST OPERA 食と先端技術共創コンソーシアム

参加費：無料（17:00 からの交流会は 2,000 円/人）

プログラム：

【第1部】

1.開会挨拶（14:00-14:10）

国立大学法人筑波大学 学長 永田 恭介

2.来賓挨拶（14:10-14:20）

文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課
国立研究開発法人 科学技術振興機構 理事 白木澤 佳子

3.基調講演（14:20-14:40）

食に関する先端技術の社会実装をめざして
筑波大学 生命環境系 教授/T-PIRC センター長 江面 浩

4.最新の情報提供

①作物変異集団大規模フェノタイピングによる有用素材開発（14:40-14:50）

筑波大学 生命環境系 准教授/T-PIRC 有泉 亨

②作物ゲノム編集技術の汎用化（14:50-15:00）

筑波大学 生命環境系 教授/T-PIRC 副センター長 三浦 謙治

③省力型生産技術による高付加価値作物の生産（15:00-15:10）

筑波大学 生命環境系 准教授/T-PIRC 研究・教育支援ユニット長 福田 直也

④先端技術により作出された作物の理解と普及（15:10-15:20）

筑波大学 生命環境系 教授/T-PIRC 次世代農業研究部門長 大澤 良

<< 休 憩 >>

【第2部】

5. パネルディスカッション（JST OPERA 食と先端技術共創コンソーシアムに期待すること）（15:30-16:30）

ファシリテーター：

JST OPERA 食と先端技術共創コンソーシアム領域統括 江面 浩
（筑波大学 生命環境系 教授/T-PIRC センター長）

パネリスト：

サナテックシード株式会社 代表取締役社長 竹下達夫
日本製粉株式会社 イノベーションセンター主幹 猪熊貴之
株式会社トーヨーホールディングス R&Dセンター長 高橋優太
株式会社カネカ Pharma & Supplemental Nutrition solutions vehicle
バイオテクノロジー研究所・バイオプロダクツ研究グループリーダー 田岡直明

6.閉会挨拶（16:30-16:35）

国立大学法人筑波大学 副学長・理事（産学連携担当） 金保 安則

【交流会】（17:00-18:00） 地下1階 多目的講義室1

<参加申込み> <https://opera.tsukuba.ac.jp/form>

<お問い合わせ>

- ・ JST OPERA 食と先端技術共創コンソーシアムについて

国立大学法人筑波大学 T-PIRC URA 伊藤 貴志

T E L 029-853-6620

Email opera-tsukuba@ilc.tsukuba.ac.jp

- ・ シンポジウムについて

国立大学法人筑波大学産学連携部産学連携企画課 主幹 岩崎 正吾

T E L 029-859-1485

Email opera-tsukuba@ilc.tsukuba.ac.jp